

広報 あさひ

今月のおもな記事

- 町長の施政方針……………(2)(3)
- 昭和57年度
 - 予算の概要……………(4)(5)
- 第1回朝日町議会
 - 定例会……………(6)(7)(8)
- 朝日中学校開校……………(9)

昭和57年4月10日発行 発行所 朝日町役場 ☎(07658) 3-1100 (〒939-07)

印刷 高田印刷

ファイト 豆ラガー達



姪谷ラグビースポーツ少年団は、昭和49年の結成以来、よき指導者のもと、汗と泥にまみれながら、体力・根性・チームワークを培いました。現在の団員は21名であり、兄弟連が作ってくれた伝統を受け継ぎ、目的に向かってカンパツテいきます。

フォワードランニングパス



ボールキャッチング練習



セットスクラムからボールを出す練習



練習前のランニング

4 57年

町のようす	()内は 対前月比	総人口	男	女	転入	転出	出生	死亡	世帯数
4月1日現在		18,926(-42)	8,953(-9)	9,973(-33)	112	156	17	15	5,054(-36)

昭和57年度

町長の施政方針

わが国の経済は、60年から70年代前半にかけての高度成長、さらに一度にわたる石油危機による経済的な混乱の時期を経て、引き続き安定成長を維持しております。

しかし、資源エネルギーの制約、人口構成の高齢化、行財政改革等、わが国の諸情勢は厳しくなっております。

また、国の予算案はいわゆるゼロ・シーリングを前提として6.2%、地方財政計画が5.6%程度、県予算案が6.2%と政府の予算と同率になっております。

一方、わが町におきましては、全般的には国や県の財政及び経済動向を勘案し、厳しい財政環境の中ではありますが、従来から引き続き懸案に加え、昨年12月に策定しました朝日町総合計画第二次基本計画に基づく、新しい庁舎建設のための積み立て、保育所の老朽化に伴う改築等、事業の緊急性、経済性、行政効果等を十分検討し、限られた財源の重点的・効率的な配分をし、抑制の中にも住民のニーズに応えるべく、最大限の努力を払ってまいります。

予算編成にあたっては、税収の伸びがあまり期待できないこと、地方交付税が微増にとどまること、加えて町債の充当率が大幅に低下することなど極めて厳しい財政環境であります。経常的経費について極力節減を図るとともに、財政調整基金のとりくみなど措置を講じて、積極姿勢を堅持いたしてまいります。

一般財源の確保については、今後あらゆる機会をとらえ交付税率の引き上げや地方税の見直しなどの抜本的対策を国・県に対して働きかけてまいります。

つきに予算編成にあたり、基本といたしました方針について、概要を申し上げます。

生活環境の整備

丈夫に生れ、元気で働き、すこやかに老いていくこと、これは人

最も基本的な責務であると考え、つぎのような施策を実施します。

福祉の向上のために、障害者福祉のまちづくり事業を始め、ひとりぐらし老人を対象とした食事、洗濯の訪問サービスの実施、老人医療及び健康管理活動の充実、保育所の改築を行います。

また、国保会計につきましては、一般会計から繰り出して、税負担の軽減に努力いたします。

保健衛生の充実については、わが町の特性として疾病と受診率が高いという現状に鑑みて、永年保健衛生の向上に取り組んでまいりましたが、県下で最上位に位置していた受療動向もようやく鈍化傾向を示してまいりました。関係各位の努力に感謝するとともに健康づくり活動を一段と進めます。

清掃事業については、ごみの収集、運搬業務を民間委託したいと考えております。

環境問題につきましては、水質汚濁防止のため巡回監視と汚水処理指導を一層強化し、大規模工業等、新たな開発行為に伴う生活環境の保全につきまして十分配慮してまいります。

道路は、生活環境の改善及び豊かな地域社会の形成を図るために欠くことができないものであります。

町道の体系づくりの根幹をなす都市計画街路事業及び町道泊・桜

町線改良事業の推進を第一義と考え、引き続き誠意をもって、その進捗に努力いたしますとともに、

町道の拡幅改良、舗装事業、道路補修改良等の早期実施に努めます。北陸自動車道・一般国道8号線拡幅事業及び県道の整備についてはその円滑な事業の遂行と促進を関係機関に強く働きかけを行います。

除排雪対策につきましては、56豪雪の教訓から、雪に強い街づくりを目指し、地域ぐるみで雪害に対処できるよう消雪装置の設置、雪捨て場の整備等、将来の住民生活、都市機能の基盤充実を図ってまいります。

また、住宅需要に対処するため、町営住宅の第三棟目の建設を行い、あわせて、既設の町営住宅の居住環境の整備を図る所存であります。

教育条件の整備

教育は、進展いちじるしい現代社会の中で豊かな人格の形成を目指し、家庭・学校・社会の有機的な連携をもとに一貫して心身ともに健全な人間の育成を期していくことが何よりも重要であります。

学校教育においては、教育に熱意をもって徳・体・知の調和のとれた心身ともに健全な児童生徒の育成に努めたいと存じます。

社会教育では、地区公民館が中心になり地域住民のもつ教養や趣

味を深める学習、心身の健康やレクリエーションのためのスポーツ、芸術の鑑賞並びに創作活動など、

青少年及び婦人など、あらゆる階層の幅広い活動が必要であり、活動のための機会を積極的に提供します。

昨今、青少年の非行問題について社会的に関心が高まっており、この問題については、あらゆる社会教育活動の中で対処していきま

す。文化財の保護については、不動堂遺跡公園事業も完了しましたので、先人の貴重な遺産を広く活用してまいります。また、地域に伝わる芸能文化の伝承及び文化財の保護に十分配慮いたします。

体育、スポーツについては、町民ひとり一スポーツを主題に、家庭、学校、地域社会が一体となって参加できるようスポーツ振興の推進に努め、学校体育施設の開放、地域スポーツクラブの育成、学校グラウンドの夜間照明灯設置等を積極的に推進します。

産業基盤の整備

昭和57年度の経済見通しによりますと、わが国経済は、国民内閣需要を中心とした着実な景気の維持、拡大を実現し、雇用の安定を図ることとしており、経済成長率は、実質5.2%程度になると見込ま

ます。

れています。

また、当町の産業につきましては、現状では大きな進展はみられないものと考えられ、基幹産業である農業につきましては、水田利用再編対策により大きな転換期を迎えており、他産業についても、長期的な課題の対応に迫られております。

農業については、米の過剰基調対策として実施されております水田利用再編対策も5年目を迎えます。まずまず農家にとって深刻になってきております。新年度は、前年度同様227・5ヘクタールの配分となりましたが、麦・大豆・飼料作物など、特定作物を主として、地域特産物及び町振興作物の収益を米作水準に引き上げるため、中核農家の育成並びに栽培技術指導の徹底、あわせて集団化、団地化の推進、農地高度化利用及び農地の流動化を促進し、複合経営規模の拡大によって、農家所得の安定を図ってまいります。

畜産については、多頭化飼育管理指導と伝染病予防対策の徹底を図るとともに、自給飼料対策としてコンバインから飼料化事業の導入により生産コストの切り下げに努めます。

林業については、広大な森林資源の利用拡大を図るため、本年度広域基幹林道烏帽子山線の本工事が着工されます。継続事業であり

ます林道棚山線、三峯線の舗装をはじめ、林道小在池線、越道2号線の早期開設に努めます。三峯グリーンプラントにつきましても、その利用拡大に努めるとともに、56年度に完了いたしました、あさひ国民休養地上の山を中心とした桜の園の造成に着手します。

水産業につきましては、沿岸漁業の根拠地であります宮崎漁港の第7次改修事業の推進に積極的に取り組むとともに、育てる漁場造成事業として、くるまえびの放流、アワビ、ササエ等の放流も考えております。

商工業の経営改善普及活動を助長し、経営運転資金並びに設備資金の利子補給を継続し、商工業の経営安定施策を講じます。

観光開発については、上の山台地を中心にあさひ国民休養地整備事業が完成しましたので、今後県立自然公園事業で宮崎海岸を含むこれらの施設の補完事業を実施し、将来の観光商品化をめざし、イノブタ肉の生産販売体制の確立と土産特産品の開発を促進します。

郷土の保全

町民の生命と財産をあらゆる災害から守ることは最も重要な課題であり、一層の配慮を必要とするところであり、今後とも引き続き消防その他防災体制の強化と

防災施設の整備に努めます。

県営朝日小川ダム建設事業も、小川流域住民の生活安定のため、防災、かんがい水の確保、さらに電源開発をあわせた総合開発事業でありまして、関係住民、関係諸団体のご理解を得て早期に完成するよう最大の努力をする所存であります。

消防機能の強化につきましては、地域住民にとけ込んだ一体的な総合火災予防体制の確立を図ります。また、58年秋の北陸高速自動車道の開通に備え、救急業務の多様化、高度化に対処できるように救急隊員の研修の充実に努めます。

非常備防災につきましては、地域住民を含めた総合防災体制づくりが必要であり、防火思想の普及徹底を図る趣旨で、婦人消防隊、少年消防クラブを育成したいと考えております。

河川対策につきましては、生活用水の確保・降雨期の小河川のはん乱など局部改良の促進を図り、河川の流路方線の変更または新設など、抜本的な改良については、長期的視野でその対策に取り組んでまいります。



全国町村議会 議長会長表彰

去る2月10日東京で挙行された、全国町村議会議長会の席上、多年にわたって地方自治の発展に貢献された、全国町村議会議員の表彰式が行われ、当町では、酒井榮氏が議長在職6年等を含め在職通算30年以上、また、扇谷隆二氏、松倉健三氏、山岡政次氏の3氏も在職15年以上の由をもって、それぞれ、栄えある表彰を受けられました。

◎在職30年以上



酒井 栄

◎在職15年以上



扇谷隆二



松倉健三 (死に)



山岡政次

土地改良 功労者表彰



去る3月18日、東京都で行われた第23回全国土地改良功労者表彰式において、大家庄土地改良区理事長山崎清馬が土地改良功労者表彰団体銅章を受賞されました。同土地改良区は、永年にわたる組合員が一丸となり、土地改良事業の発展運営に尽力された功績により表彰されたものです。

・畜産業振興	3,346
・農地等整備事業	49,723
・農道舗装等整備事業	112,822
・農村総合整備事業	120,476
・林業振興	34,705
・造林事業	3,475
・林道開設、舗装事業	30,386
・山村振興事業	27,700
・水産業振興	6,306
・漁港建設事業	11,959
・漁業集落環境整備事業	43,000
・地域沿岸漁業構造改善事業	21,438
◎商工業の振興と観光開発	86,101千円
・商工業対策及び助成	14,380
・中小企業等への利子補給	2,269
・預託金	47,000
・商工会館建設助成	10,000
・県立自然公園の整備	5,000
・公園管理観光対策	7,452
◎労働関係施策の推進	43,515千円

郷土の保全

◎消防機能の強化	88,600千円
◎町土の保全のために	15,809千円
◎災害対策のために	6,280千円

その他

◎新庁舎建設基金積立	50,000千円
◎一般行政費	506,213千円
・コミュニティ事業	4,000
・町誌編さん事業	3,374
◎広域行政費	129,612千円
◎公債費	327,774千円
◎予備費	24,000千円

特別会計

1. 国民健康保険特別会計	749,217千円
2. 笹川診療所特別会計	10,141
3. 宮崎診療所特別会計	7,372
4. 境診療所特別会計	15,485
5. 簡易水道特別会計	19,043
6. 南保外二地区用水特別会計	3,948
7. 加藤奨学資金特別会計	110
8. 保健文化賞基金特別会計	354

泊病院事業会計

14億4,911万円

一般会計を目的別にみた歳出の内容

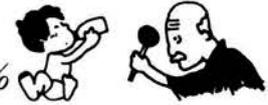
議会費
74,271千円 2.0%



総務費
517,831千円 13.8%



民生費
834,459千円 22.2%



衛生費
192,503千円 5.1%



労働費
43,515千円 1.2%



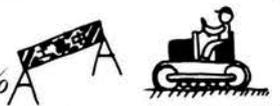
農林水産業費
657,734千円 17.5%



商工費
86,101千円 2.3%



土木費
461,901千円 12.3%



消防費
88,600千円 2.4%



教育費
394,917千円 10.5%



災害復旧費
5,180千円 0.1%



公債費
327,774千円 8.7%



その他 74,001千円 1.9%

昭和57年度予算総額

一般会計・特別会計・企業会計合わせて
52億9,356万円

昭和57年度朝日町の予算は、一般会計、特別会計、企業会計を合わせて52億9,356万円となり、朝日町総合計画に基づいて「生活環境の整備」「教育条件の整備」「産業基盤の整備」「郷土の保全」の四つの基本施策を柱にして予算を編成しここにその内容を公表します。

一般会計

37億5,878万円

歳入



その他の内訳

・地方譲与税	2,960万円
・自動車取得税交付金	2,770
・交通安全対策特別交付金	82
・分担金及び負担金	32,243
・使用料及び手数料	4,432
・財産収入	2,699
・寄附金	208
・繰入金	8,000
・その他	7,717

歳出

生活環境の整備

1,475,263千円

◎社会福祉の向上のために	830,068千円
・社会福祉協議会への助成	1,791
・心身障害者医療費	13,475
・身体障害者タクシー助成	308
・母子家庭等医療費	3,400
・国民健康保険会計繰出金	16,000
・老人クラブへの助成	2,291
・老人医療費	180,915
・敬老福祉金	1,335
・乳児等医療費	5,616
・児童手当給付金	18,464
・常設保育所の運営	365,867
・山崎保育所改築事業	116,122
・福祉センター玄関自動ドア設置	910

◎保健衛生の充実のために	192,503千円
・成人病対策、住民検診、予防接種等	55,869
・衛生害虫の駆除	1,976
・町土美化運動	753
・簡易水道会計繰出金	6,490
・公害対策	602
・病院事業会計への助成	44,809
・清掃事業	46,759
・し尿処理事業	19,815
◎道路交通網の整備のために	297,805千円
・道路の補修、改良、舗装	92,967
・道路特別改良事業	32,690
・都市計画街路事業	57,972
・交通安全施設の整備	3,840
・凍雪害防止事業	15,510
・無雪害街づくり事業	45,000
◎住宅対策のために	154,887千円
・町営住宅の管理	2,333
・住宅建設事業	152,554

教育条件の整備

394,917千円

◎学校教育の整備のために	255,787千円
・町単講師の導入	4,431
・学校施設の改修	5,508
・学校備品の整備	19,082
◎社会教育の充実のために	109,650千円
・研修及び各種団体助成	5,217
・公民館活動	7,144
・公民館建設事業	67,846
・図書館の充実	9,769
・視聴覚教材備品の整備	4,540
◎文化財保護の推進のために	4,326千円
◎保健体育の向上のために	25,154千円
・体育指導者の育成	3,449
・社会体育の振興	3,773
・学校体育施設の開放	2,956
・体育施設の運営	14,976

産業基盤の整備

740,318千円

◎農林水産業の振興のために	610,702千円
・水田利用再編対策事業	32,510
・農政総合推進事業	6,020

昭和57年 第1回議会定例会

昭和57年度予算など

32議案を

可決・承認

一般会計予算額は

37億5千8百万円

●あらまし●

昭和57年第1回朝日町議会定例会は、3月11日から20日までの会期を10日間として開会されました。本定例会では、昭和57年度朝日町一般会計予算など30議案と議員提出議案2件について慎重審議され、原案どおり可決、承認されました。また、請願1件、陳情9件についての審査結果は、採択4件、継続審査6件と決定されました。

審議日程

3月11日	開会（会期決定、町長提案理由説明）	3月16日	本会議（一般質問）
3月12日	本会議（議案説明）	3月17日	環境厚生委員会
3月13日	本会議（議案説明）	3月18日	環境厚生委員会 産業建設委員会
3月14日	休会	3月19日	総務教育委員会 教育施設調査特別委員会
3月15日	本会議（質疑、一般質問）	3月20日	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決）

可決されたもの

▼昭和57年度予算

◎一般会計

・朝日町一般会計予算（37億5千8百7拾8万7千円）

◎特別会計

・朝日町国民健康保険特別会計予算（7億4千9百2拾1万7千円）
朝日町国民健康保険診療施設笹川診療所特別会計予算（1千拾4万1千円）
・朝日町国民健康保険診療施設宮崎診療所特別会計予算（7百3拾7万2千円）
・朝日町国民健康保険診療施設境診療所特別会計予算（1千5百4拾8万5千円）
・朝日町簡易水道特別会計予算（1千9百4万3千円）

▼昭和56年度補正予算

・朝日町一般会計補正予算／第6号（減額1千6百4拾8万8千円）
・朝日町簡易水道特別会計補正予算／第4号（2拾1万5千円）
・朝日町立泊病院事業会計補正予算／第3号（4百万円）
・朝日町一般会計補正予算／第7号（5百万円）

▼条例

◎制定したもの

・朝日町新庁舎建設基金条例

◎全部改正したもの

・朝日町廃棄物の処理及び清掃に関する条例

◎一部改正したもの

・朝日町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例
・朝日町消防団条例
・朝日町営並きゆう車使用に関する条例
・朝日町税条例
・朝日町国民健康保険条例
・朝日町営住宅設置条例
・朝日町立泊病院事業の設置等に関する条例

・朝日町教育センター設置条例
・朝日町立中央図書館設置条例
・朝日町営体育施設条例

◎廃止したもの

・朝日町助役定数条例等

▼その他

・字の区域の変更及び廃止の件

▼議員提出議案

・第9次5カ年計画の策定に関する決議
・朝日町公営選挙ポスター掲示場の設置に関する条例の一部改正

承認されたもの

・報告第一号 地方自治法第179条による専決処分の件
昭和56年度朝日町一般会計補正予算（第5号）

報告されたもの

・報告第二号 地方自治法第180条による専決処分の件
工事請負契約変更の件

動議

・北陸新幹線対策特別委員会設置に関する決議

請願・陳情

採択になったもの

- ・山崎自治振興会館建設について
- ・社会福祉事業の促進について
- ・身体障害者対策の充実について
- ・道路の拡幅改良について

継続審査になったもの

- ・消雪装置の設置について
- ・都市計画道路の計画見直しについて
- ・非核3原則の堅持と法制化を求めるとして
- ・作業道開設事業に対する補助金制度の確立について
- ・高速北陸自動車道境地区海岸路線の変更について(1)
- ・高速北陸自動車道境地区海岸路線の変更について(2)

◎常任委員長報告

○総務教育委員会

付託案件については、それぞれ原案どおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、次の要望意見がありました。

- 一、町税の前納報償金交付額の算出にあたり、他の市町村の動向等も勘案しながら、端数整理を前向きに検討されたい。

二、庁用車の運行にあたり、経費並びにエネルギー節減の見地から、軽四自動車の導入を積極的に検討されたい。

三、朝日中学校の開校にあたり、

非行防止の見地から、生徒間の心の融合性、教師の交流に留意されたい。また、産業教育の導入と学校田等の設置、スクールバスの運行と地域路線バスの関連性、及び生徒の健康増進問題等を十分に検討されたい。

四、新庁舎建設に向け、用地買収等に積極的に取り組まれたい。

五、土地利用対策上、用途地域の設定を急がれたい。

六、福祉行政の充実化に今後とも鋭意努力されたい。

七、富山空港ターミナルビル株式会社への負担金については、他の市町村の動向も勘案し、適正に執行されたい。

八、工事請負契約等の事務手続上遺憾のなきよう周知徹底を図られたい。

請願の「山崎自治振興会館建設について」は、問題点もありませんが、応分の助成ということなので願意妥当と認め、採択と決しました。陳情の「非核3原則の堅持と法制化を求める件について」は、諸般の事情を勘案して、継続審査と決した旨、報告されました。

○環境厚生委員会

付託案件については、それぞれ原案どおり可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、次の要望意見がありました。

- 一、ますます高齢化する当町の現実をふまえ、泊病院とタイアップできるような特別養護施設の建設実現化に向け、予算面で調査費を付けられるなど、積極的な姿勢を示されたい。
- 二、ゴミ収集業務の民間委託にあたり、住民サービスの低下をきたさないことは勿論のこと、委託契約の際に、清掃車の貸与に伴う、手続き上において遺憾のなきよう十分に配慮されたい。
- 三、粗大ゴミ処理施設の広域圏事業としての実現化、若しくは、当町において粗大可燃物焼却場所を選定する等、前向きに鋭意努力されたい。
- 四、小児科の開設に伴い、看護婦等の不足により患者の看護等に支障をきたさないよう、看護婦の増員を図る等、充実化に努められたい。

原案どおり、可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、次の要望意見がありました。

一、道路台帳の作成にあたり、町道を一種、二種等のように区分し、実情にそって認定される方法を検討されたい。

二、無雪害街造りの一環である消雪装置の箇所づけについては、慎重に対処されたい。

三、不動堂から下山新に至る農道は幅員7mもあるのに大型車の通行禁止になっており、関係機関と協議のうえ、善処されたい。

四、都市計画道路の泊高校前から役場横のバイパスまでの幅員拡張工事は、通学路等の主要幹線道路なので早期完成を目指し、関係行政機関へ積極的に働きかけられたい。

五、転作奨励作物の選定にあたり補助対象以外も含め検討されたい。

六、行政執行にあたり、若手職員の見解も採り入れられるような提案制度を検討されたい。

七、鉄工団地の倒産により、連鎖倒産が生じないよう積極的に取り組まれたい。

八、商工会館の建設にあたり、駐車場を広くされるよう鋭意努力

○産業建設委員会

付託案件については、それぞれ原案どおり、可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、次の要望意見がありました。

- 一、消雪装置の設置については、陳情の「消雪装置の設置について」は、諸般の事情を勘案して、継続審査とした旨、報告されました。

〔一般質問の中から〕

○新庁舎建設

質問 昭和57年度当初予算に新庁舎建設積立金が計上されているが、建設目標年度をお聞かせ願いたい。

答弁 新庁舎建設については、息の長い話でなく、数年先を目標に積極的に取り組むたい。

○消雪装置

質問 無雪害街造り事業の一環として、昭和57年度当初予算に消雪装置費が計上されているが、事業実施の箇所づけが決まっているのか。

答弁 箇所づけは決めてない、選定条件として泊町の中で除排雪の困難な道路、流雪溝の設置が困難な道路等で、なおかつ、側溝改良のなされている道路に付けたいと思っております。

○工場誘致

質問 人口の定住化対策等の見地から、工場誘致が必要だと思っております、その点についての

考え方を、お聞かせ願いたい。
答弁 昭和57年度の施政方針の中に初めて載せたように、工場誘致に向け、努力を傾注いたします。

給食施設

質問 各地区の小学校、保育所等の給食施設を統合して、配給する等の施策を検討されたい。
答弁 経費節減の見地から、行政改革の一環として前向きに検討したい。

支払事務

質問 公金の支払いで、年末の支払い日が遅いので、早急に支払うよう検討されたい。
答弁 出来るだけ早く支払うよう鋭意努力いたします。

不燃焼物埋立地

質問 不燃焼物の埋立地を長期的展望に立って、山間部の一角を買収される等、具体的に検討されているのか。
答弁 総合計画の中に載せてありますように、長期的展望に立って、不燃焼物埋立地の確保に鋭意努力したい。

特産物

質問 イノブタを当町の観光特産物として力を注いでおられるが、供給が必要に追いつかない現状をふまえ、農協とタイアップしながら量産体制を確立することも検討されたい。
答弁 現在の生産体制は試行錯誤の段階なので、農協、養豚部会に協力願うこと等も検討しながら、量産体制の確立化を図りたい。

労使の正常化

質問 昨年、当局と職員組合の間に遺憾な出来事があり、再発しないよう、努力していただきたい。
答弁 遺憾な出来事については、責任を痛感しており、今後、相互理解を深めるよう努力したい。

保留施設

質問 赤川周辺の小型船舶用保留施設の計画策定及び実施計画をお聞かせ願いたい。
答弁 計画策定について、専門家に調査依頼し概要はできているが調整すべき問題もあり、地元と協議いたしたいと思っております。

春の消防 定例表彰

- 消防団春季演習の際、次の方々が表彰されました。
- 消防庁長官表彰**
- ・永年勤続功労章
 - 消防本部 消防司令 平柳米雄
 - ・精績章
 - 日本消防協会会長表彰
 - ・精績章
 - 第五分団 部長 島端武雄
 - ・勤続章
 - 消防本部消防司令 平柳米雄
 - 消防防本部消防司令 石原宏一
 - 第五分団部長 島端武雄
 - ・班長
 - 婦人消防隊 堂田婦人消防隊
- 富山県知事表彰**
- ・功績章
 - 第四分団 分団長 越沢希彦
 - ・精勤章
 - 第二分団 副分団長 山岡周佐
- 富山県消防協会会長表彰**
- ・功績青花章
 - 第五分団 班長 長井宗義
 - ・功績黄花草
 - 第六分団 副分団長 山岡周佐
 - ・勤続緑花草
 - 第三分団 部長 西田鉄夫
 - 班長 河村鉄男
 - 河村吉統
 - ・勤続銀章
 - 第二分団 班長 森野留雄

助産婦・看護婦・准看護婦 採用特別募集

朝日町立泊病院に勤務する助産婦、看護婦、准看護婦の特別募集を行います。

○申込手続
申込用紙に所定の事項を記入し、履歴書及び免許写し等を添えて朝日町役場総務課へ提出のこと。

○採用予定人員

- ▼助産婦 若干名
- ▼看護婦、准看護婦 若干名

○応募資格
助産婦等の免許を有する者、または昭和57年5月までに当該資格取得見込みの者で、昭和32年4月2日以降に生まれた者

○採用選考
泊病院にて

○その他
詳細については、朝日町役場総務課または泊病院事務室へ

- 第二分団 団員 伊藤 勇
 - 第三分団 班長 佃 親
 - 第四分団 班長 吉江 昇
 - 第五分団 班長 平坂秀雄
 - 第六分団 班長 沢本喜八
 - 第七分団 班長 中谷庄二
 - 第八分団 班長 西村美則
 - 第九分団 班長 西岡郡一
 - 第十分団 班長 山崎三郎
 - 第十一分団 班長 西岡郡一
 - 第十二分団 班長 西岡郡一
 - 第十三分団 班長 西岡郡一
 - 第十四分団 班長 西岡郡一
 - 第十五分団 班長 西岡郡一
 - 第十六分団 班長 西岡郡一
 - 第十七分団 班長 西岡郡一
 - 第十八分団 班長 西岡郡一
 - 第十九分団 班長 西岡郡一
 - 第二十分団 班長 西岡郡一
 - 第二十一分団 班長 西岡郡一
 - 第二十二分団 班長 西岡郡一
 - 第二十三分団 班長 西岡郡一
 - 第二十四分団 班長 西岡郡一
 - 第二十五分団 班長 西岡郡一
 - 第二十六分団 班長 西岡郡一
 - 第二十七分団 班長 西岡郡一
 - 第二十八分団 班長 西岡郡一
 - 第二十九分団 班長 西岡郡一
 - 第三十分団 班長 西岡郡一
 - 第三十一分団 班長 西岡郡一
 - 第三十二分団 班長 西岡郡一
 - 第三十三分団 班長 西岡郡一
 - 第三十四分団 班長 西岡郡一
 - 第三十五分団 班長 西岡郡一
 - 第三十六分団 班長 西岡郡一
 - 第三十七分団 班長 西岡郡一
 - 第三十八分団 班長 西岡郡一
 - 第三十九分団 班長 西岡郡一
 - 第四十分団 班長 西岡郡一
 - 第四十一分団 班長 西岡郡一
 - 第四十二分団 班長 西岡郡一
 - 第四十三分団 班長 西岡郡一
 - 第四十四分団 班長 西岡郡一
 - 第四十五分団 班長 西岡郡一
 - 第四十六分団 班長 西岡郡一
 - 第四十七分団 班長 西岡郡一
 - 第四十八分団 班長 西岡郡一
 - 第四十九分団 班長 西岡郡一
 - 第五十分団 班長 西岡郡一
 - 第五十一分団 班長 西岡郡一
 - 第五十二分団 班長 西岡郡一
 - 第五十三分団 班長 西岡郡一
 - 第五十四分団 班長 西岡郡一
 - 第五十五分団 班長 西岡郡一
 - 第五十六分団 班長 西岡郡一
 - 第五十七分団 班長 西岡郡一
 - 第五十八分団 班長 西岡郡一
 - 第五十九分団 班長 西岡郡一
 - 第六十分団 班長 西岡郡一
 - 第六十一分団 班長 西岡郡一
 - 第六十二分団 班長 西岡郡一
 - 第六十三分団 班長 西岡郡一
 - 第六十四分団 班長 西岡郡一
 - 第六十五分団 班長 西岡郡一
 - 第六十六分団 班長 西岡郡一
 - 第六十七分団 班長 西岡郡一
 - 第六十八分団 班長 西岡郡一
 - 第六十九分団 班長 西岡郡一
 - 第七十分団 班長 西岡郡一
 - 第七十一分団 班長 西岡郡一
 - 第七十二分団 班長 西岡郡一
 - 第七十三分団 班長 西岡郡一
 - 第七十四分団 班長 西岡郡一
 - 第七十五分団 班長 西岡郡一
 - 第七十六分団 班長 西岡郡一
 - 第七十七分団 班長 西岡郡一
 - 第七十八分団 班長 西岡郡一
 - 第七十九分団 班長 西岡郡一
 - 第八十分団 班長 西岡郡一
 - 第八十一分団 班長 西岡郡一
 - 第八十二分団 班長 西岡郡一
 - 第八十三分団 班長 西岡郡一
 - 第八十四分団 班長 西岡郡一
 - 第八十五分団 班長 西岡郡一
 - 第八十六分団 班長 西岡郡一
 - 第八十七分団 班長 西岡郡一
 - 第八十八分団 班長 西岡郡一
 - 第八十九分団 班長 西岡郡一
 - 第九十分団 班長 西岡郡一
 - 第九十一分団 班長 西岡郡一
 - 第九十二分団 班長 西岡郡一
 - 第九十三分団 班長 西岡郡一
 - 第九十四分団 班長 西岡郡一
 - 第九十五分団 班長 西岡郡一
 - 第九十六分団 班長 西岡郡一
 - 第九十七分団 班長 西岡郡一
 - 第九十八分団 班長 西岡郡一
 - 第九十九分団 班長 西岡郡一
 - 第一百分団 班長 西岡郡一
- 表彰状 第五分団 平柳イト
- 家庭に対する感謝状





叡智と不屈の精神の融合



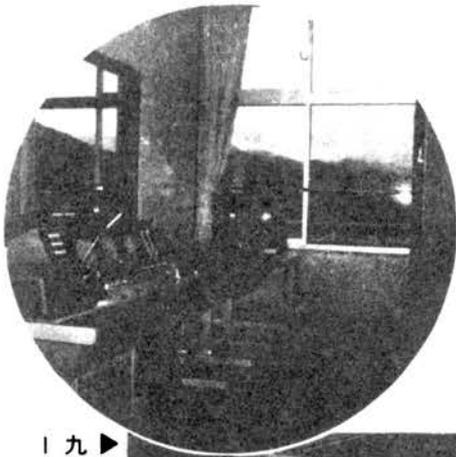
4月1日開校

建設の概要

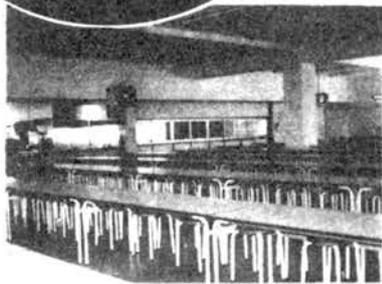
総工費 13億5千万円

鉄筋コンクリート3階建て、延べ面積
2,883m²

▶視聴覚教育の充実



▶九百人収容できるランチルーム(ふれあいの場)



▶LL教室(英語教育室)



朝日中学校の開校にあたり

昭和22年4月、戦後の混乱がようやく鎮静の方向へ傾きかけたころ、学校教育法が制定され、いわゆる六三制が施かれ、新制中学の制度と共に義務教育が9カ年になった。

これによって当地域には泊・小川両中学校を設立したが、当時は学校周辺の地域の組合立という形態で発足した。

翌23年に境中学校が一時独立し、24年によりやく泊、小川両中学校の新築が行われた。

27年には教育委員会が設置され、29年に町村合併が行われ両中学と

も「朝日町立泊中学校、小川中学校」と改称され今日に至っている。創校以来35年「叡智と不屈の精神」は、学業やスポーツに幾多の輝かしい業績を残し県東端の両中学校の名を広く世に顕示した。

しかしながら、諸般の情勢にここにおいて両校に対し統合の好機を恵与し、惜別の念に耐え難きを断って、両校ともに昭和57年3月をもって意義深い記念の諸行事を実施して閉校するに至った。

4月1日からの両校を統合して「朝日中学校」と新たに命名した新校舎においてスタートしたが、

今日よりさらに「叡智と不屈の精神」が混然融合して新しい校舎で新しい校風を作り、求めるものを探り当てるために、生徒、教師、社会が一丸となって進むことを願うものである。

生きがいセンター

棚山荘

4月10日から利用できます

冬期間、雪のため休館してしました高齢者生きがいセンターは、4月10日(土)から開館となります。棚山荘から眺める夜景は最高と好評をえています。みなさんのご利用をお待ちしております。

申し込みはつぎのところにへ

棚山荘 4-8521

朝日町役場住民福祉課
福祉係 ☎3-11100
(内線28・56)

- 1、休館日 毎週木曜日
- 2、利用料金

老人及び身体障害者	300円
一般	500円

◎日帰り



—北日本新聞社提供—

中学生以下 300円

◎宿泊
老人及び身体障害者 900円
一般 1,500円
中学生以下 900円

※老人は60歳以上、身体障害者は手帳の交付を受けた方。

※宿泊利用は5名以上で利用下さい。

3、利用料金の減免

(1) 朝日町老人クラブ連合会及び単位老人クラブが利用するとき。

2割引

(2) 朝日町立小学校及び中学校が計画し、教育長が許可する校外活動として利用するとき。

5割引

なお、10名以上の団体でご利用なされるときは、申し込みにより町のバスを配車しますので、棚山荘利用申し込みの際、その旨お伝

えください。

炭を焼いて

みませんか

高齢者生きがいセンター棚山荘では、簡易炭焼釜を用意し炭を作ってみたい方々に指導を行っています。利用希望の方は、一週間前に、棚山荘 ☎4-8521へ申し込みください。

利用料金は無料です。

また、ワラ加工品作りの指導もおこなっていますので、併せてご利用ください。

年金だより

会社をやめたら

国民年金へ

国民年金は、農林漁業に従事する人、自営業など、およびその家族を対象とした年金制度です。

60歳前に会社等を退職した人は、その翌日に、国民年金に加入しなければなりません。ただし、厚生年金等で20年以上勤め、受給資格期間を満たしている人は、任意加入になります。

もし、奥さんがまだ国民年金に加入していなければ、一緒に手

続きをしてください。

手続きは、印鑑とオレンジ色の年金手帳(又は、年金の被保険者証)を持って、役場の国民年金係へお出向ください。

これにより、今まで加入していた年金と国民年金の加入期間とがつながり、より多い老齢年金が受けられます。

もし、この手続きを忘れずと老齢(通算)年金や、障害者・母子家庭になったときなどに、大切な年金が受けられませんでしたので、ご注意ください。

詳しいことは、国民年金係へおたずねください。(☎3-11100内線29)

現況届を出さないと

年金の支払いが

ストップ?

国民年金の老齢年金(又は通算老齢年金)を引き続き受けるためには、毎年一回の「現況届」を出さなければなりません。

この届を忘れずと、年金が受けられまませんのでご注意ください。

「現況届」のハガキは、社会保障庁からあなたのとこに、誕生月の月始めに郵送されてきますので住所・氏名などを記入し、役場窓口で証明をうけてください。

誕生月の末日が提出期限ですから遅れないようにしてください。

加藤奨学資金

奨学生募集中

朝日町では加藤奨学資金の奨学生を次のとおり募集します。

希望者は教育委員会まで申し込んでください。

◇奨学生の要件

町内居住者の子弟で4年制以上の大学に在学する健康で成績優秀な学生。

◇奨学金

月額5千円(返済の必要はありません)

◇申込先

朝日町教育委員会 ☎939-07

朝日町沼保810の5)

◇申込期間

4月1日から5月20日まで

◇申込手続

奨学生願書、奨学生推せん調書(用紙は教育委員会にあります)

なお、詳細については朝日町教育委員会(☎3-11100内線48)へお問い合わせください。

泊病院からのお知らせ

泊病院泌尿器科の診療日および診療時間が次のとおり変更になりましたのでお知らせします。

診療日 毎週水曜日
診療時間 正午から3時半まで

郷土の伝説

(73)

信心深い犬

○宮崎○

むかしむかし宮崎に信心深い犬が住んでいたという。どれほど昔のことか定かではないが、今から約70年ほど前の1255年に、「今昔物語」(1081年編)「十訓抄」(1254年編)などから古今の説話を採り20巻にまとめた「古今著聞集」という本がある。

この「古今著聞集」巻20の71話に「越中国宮崎郡に、左兵衛尉平行政というもの、まだらなる犬をかひけるが、月の15日には必ず断食をなさんしける。魚鳥の類に限らず、すべての物をくはざりける。これも阿弥陀仏の悲願を報じたてまつるゆへにや。ふしぎにありがたき事也。」と、宮崎郡にいた平行政の飼犬が阿弥陀様の縁日の15日に

断食をしたと書かれている。

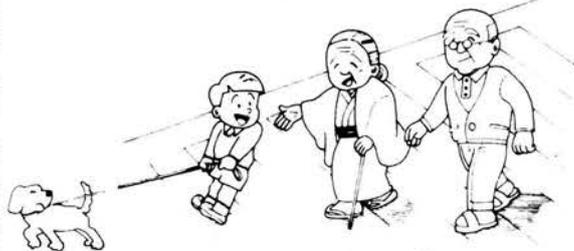
左兵衛尉という役は、各国の郡司の子弟から弓馬に達した者を選び、宮廷などを警衛する正七位相当の位の人である。行政の館は、どこにあったのか分からないが、犬の話は、今も伝えられている。

写真は宮崎海岸にて

むかしむかし宮崎に信心深い犬が住んでいたという。どれほど昔のことか定かではないが、今から約70年ほど前の1255年に、「今昔物語」(1081年編)「十訓抄」(1254年編)などから古今の説話を採り20巻にまとめた「古今著聞集」という本がある。



春の全国交通安全運動



4月6日～15日

この運動は、広く交通安全意識、交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

◆運動の重点

- ① 子供と老人の事故防止
 - ② 自転車の安全利用の促進
 - ③ 無謀運転の防止
 - ④ シートベルト着用推進
- ◆期間中のスローガン

ひとりひとりが

交通安全

黒東両町の

交通事故白書

56年の交通事故白書による件数、

黒東両町の事故

区分	入善町	朝日町	計
件数	昭和56年 68	37	105
	昭和55年 73	36	109
	増減 -5 (-6.6%)	+1 (+2.7%)	-4 (-3.6%)
死者	昭和56年 2	2	4
	昭和55年 4	5	9
	増減 -2 (-50%)	-3 (-60%)	-5 (-55.5%)
傷者	昭和56年 76	40	116
	昭和55年 100	57	157
	増減 -24 (-24%)	-17 (-29.8%)	-41 (-26.1%)

原因別発生状況

事故原因	昭和56年	昭和55年
速度出し過ぎ	37	29
安全不確認	15	25
わき見	16	11
右左折不適	5	10
一時停止違反	12	9
過労(居眠り)	2	9
歩行者妨害	2	2
飲酒	5	3
信号無視	2	3
追い越し不適	8	3
その他	3	8
計	105	109

傷者、死者いずれも減少しました。しかし、内容的には歩行者、自転車利用者による交通事故、特に子供と老人の事故が前年に比べて増加しています。

月別の発生件数では、8月、6月が多く次いで9月と、いずれも

暑い時期であり、ドライバーの暑さのための心のゆるみ等が原因となつています。

原因別では、スピードの出し過ぎが全体の35%と最も多く、わき見運転が15%、安全不確認14%、飲酒運転も5%となっています。

林道越道線の通行制限について

林道越道線(小川元湯から北へ通する林道)全線にわたり、道路拡幅改修工事のため、左記のとおり通行制限となります。

◎4月1日～5月31日

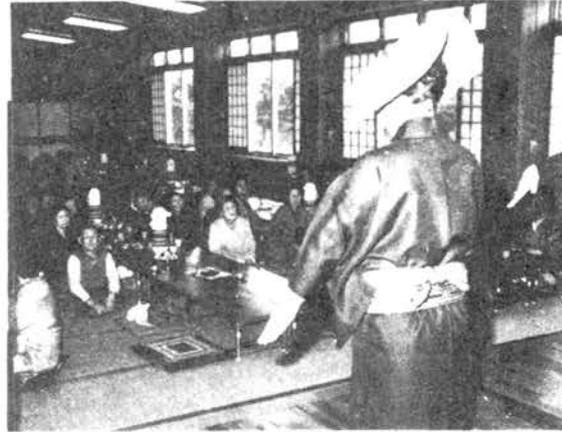
諸車通行禁止
歩行者通行可能

ただし、工事の発破時間は全面通行禁止となります。

◆発破時間

毎日午前11時～12時まで
午後3時～4時まで

6月以降諸車歩行者共通行可能



へ二人ぐらし老人 一日招待される

3月13日老人福祉センターにおいて、一人ぐらし老人の一日招待が地域ボランティアの方々の協力により行われました。

招待された80人余りの老人は、風呂に入ったり、中食をともしながら、ボランティアの方々の踊りや歌を聞きながら、一日のんびりと歓談しておられました。



▲ 〈保育所退所式〉

3月26日

保育さんへの紙ふぶきに送られて楽しかった思い出を胸に元気に卒園する子供たち。

まちのわだい

カメラルポ



まちのわだい



〈出漁者安全祈願祭〉

朝日町出漁組合の航海安全大漁祈願祭が、3月26日、泊船千八幡宮で挙行されました。

当町においては、赤川、東草野地区に遠洋出漁者が多く、今は航海を終えて帰郷されており、まことに日焼けした元気な顔で次の出漁の航海安全と大漁を祈願しました。



〈春祭り〉

4月には豊作を祈る春祭りか各地区で挙行されます(写真は山崎地区春祭り)

選挙便覧

贈らない!

求めない!

受けとらない!

選挙が行われているときはもちろん、選挙が行われないうちでも政治家や候補者は選挙区内にある者に対して次のような寄附をすることは禁止されています。

- また、有権者もこのような寄附を求めることは禁止されています。
- お中元やお歳暮を贈ること
- お祭りにお金を寄附したり、お酒などを届けること
- 開店祝いや落成式、起工式などに花輪を贈ること
- 結婚式に、お祝いのお金や品物を贈ること



○旅行する人に、賤別を贈ること
○葬式の際、香典や花輪、供物などを贈ること

○町内会などの集まりに、お金を寄附したり、食事やお酒などを届けること

○町内会などの団体旅行の際、弁当や飲物を差し入れたり、バス代などの費用を負担すること
ただし、政党その他の政治団体

又は親族に対して寄附をする場合や政治上の主義、施策を普及するために行う講習会等に対し必要やむをえない実費を補償する場合はさしつかえありません。

し尿くみ取り

料金が

かわりました

昭和57年4月1日から、し尿くみ取り料金が次のように改定されましたのでお知らせします。

- ・1石(180^{リットル}) 720円
- ・1斗(18^{リットル}) 72円

なお、くみ取りを申し込まれる時は、必ず衛生券販売所にて衛生券をお買い求めください。
現金での支払いは一切受け付けませんので注意してください。

霊きゆう車の使用料

かわりました

4月1日から霊きゆう車の使用料が次のとおりにかわりました。

- 改正前 五、〇〇〇円
- 改正後 六、〇〇〇円

山火事に注意

「山歩く心にいつも火の用心」

この時期は空気が異常に乾燥し強風が吹く悪条件が重なり、火災が発生しますと大火になる恐れが多分に考えられます。

特に次の事項には充分注意してください。

- (1) たき火をした時は後始末を完全にすること。
- (2) たばこの吸がらは必ず消すこと。
- (3) 車からたばこの吸がらを投げ捨てないこと。
- (4) 強風又は乾燥時及び枯れ草等のある危険な場所では、たき火等はしないこと。
- (5) 消防署で火入れの許可を必ず受けること。

また、たんぼ等で火を使用する場合も事前に消防署へ届出なければなりません。なお火の使用については風の強い日、空気が乾燥している時及び夜間の使用は禁止されています。

危険物取扱試験

昭和57年度の危険物取扱者試験が次の要領で実施される予定です。

- ▽実施試験種別
 - ・乙種4類
 - ・内種
- ▽試験実施日
 - ・昭和57年6月中旬予定
 - ・昭和57年4月下旬予定
- ▽受験願書受付
 - ・昭和57年4月下旬予定
- ▽試験場所
 - ・富山大学

詳細については消防署へ問合せください。(☎330009)

朝日町消防団

人事異動

4月1日付

昇格

- 副団長 村口 隆造
- ” 田中 伸幸
- 第3分団長 勝原 実

第3分団副分団長

西田 鉄夫

第5分団長

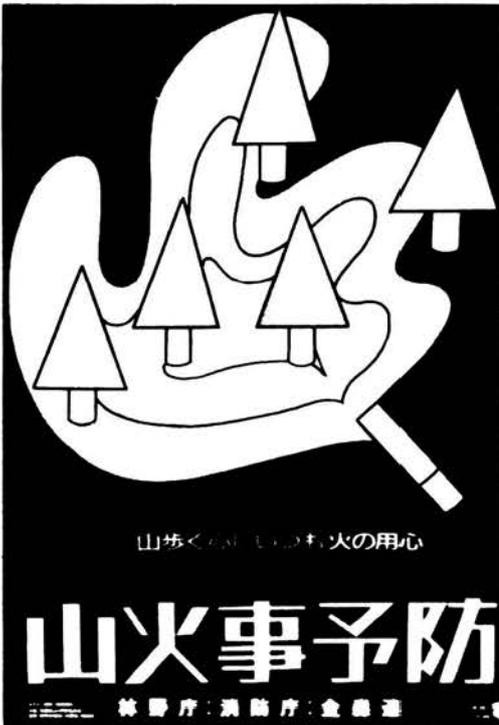
荒川与三次

第5副分団長

藤沢 亮治

退団

- 元副団長 上沢 源次
- ” 寺田 知勝



山歩く心にいつも火の用心

山火事予防

林務庁 消防庁 農林省

図書館だより

朝日町立中央図書館

(新しい本)

- 小説紙の消える日 森山剛
- 地の乳房 上下 水上勉
- 人形屋お仙 多岐川恭
- スーハーゴリラ 小林久三
- 開幕ベルは華やかに 有吉佐和子
- ピクアップルは眠らない
- 江戸の娘 夏樹静子
- 破船 平岩弓枝
- 家族ゲーム 吉村昭
- 人間動物園 本間洋平
- ネフェルティティの微笑 邦光史郎
- 贈られた眼の記録 栗本薫
- 私の台所 曾野綾子
- ホテルでの英語 沢村貞子
- 長い命のために 中村裕
- 電電さつくばらん 早瀬圭一
- 真藤恒

相談ごとご案内

△行政相談

日時 第1、3火曜日
午前10時～午後3時
場所 朝日町福祉センター
相談員 川上嘉一(☎3-0050)

△人権法律・登記相談

日時 4月20日(火)
午後1時～午後4時
場所 朝日町福祉センター
相談員 人権擁護委員
上田憲二(☎2-0127)
在田祐芳(☎2-2164)
草野三郎(☎2-1034)
魚津法律局職員

△心配ごと相談

日時 毎週火曜日
午前10時～午後3時
場所 朝日町福祉センター
(☎3-0576)

△交通事故巡回相談

①日時 第1・3月曜日
午前10時～午後3時
場所 黒部市中央公民館
②日時 第1・3水曜日
午前10時～午後3時
場所 県魚津総合庁舎内
魚津地方県民相談室

新頭のいい税金の本 57年版
野末陳平

本の貸出券の
書き替えを
しています

貸出券の有効期間は4月1日か
ら翌年の3月31日までです。現在
お持ちの貸出券は57年3月31日
使えなくなりました。早めに書き
替えをしてください。書き替えは
カウンターでしています。

一冊の本 ひとつの出合い

図書館では、婦人を対象にした
読書会を計画しています。同じ本
を読み合って感想など話し合っ
てみるのはいかがでしょうか。

おめでたと
おくやみ

(昭和57年3月15日現在)



おすこやかに

- 境 水島 保久長女 彩
- 宮崎 水島 昭二長男 一生
- 中三浦町 八木 信之二男 謙介
- 西三浦町 伊藤 幸男二女 美香
- 西三浦町 丸岡 茂長男 祐太
- 中町 尾山 幸郎長女 亜希子
- 東草野 寺崎 道義二男 真也

おしあわせに

- 境 水島 雄一
- 滑川市 吉田 富士美
- 羽入 長津 邦明
- 上町 青木 靖子
- 殿町 中山 秋芳
- 町南保 宇田 日登美
- 井ノ口 工藤 宏一
- 大家庄 伊藤 薫
- 高野 小新堂 二郎
- 辻岩崎 山本 政子
- 金山 佐渡 秀二
- 金山 大井 太津子



- 沼保 大村 久司二男 達也
- 荒川 3 平田 雅彦長男 亮
- 桜町 田中 幸彦長女 茜
- 桜町 山手 幸正二男 功巳
- 金越 善田 裕二男 翔
- 金山 清水 一朗長女 沙織

おくやみ



境 水島 志(け)93)

善意の預託

朝日善意銀行

社会福祉のためにと、次の方々
から善意の預託がありました。

- ▽泊 岩井 中さんより2・778円
- ▽泊 金井和男さんより衣類63点
- ▽本町婦人会よりタオル・雑布など140点
- ▽本町 中川玲子さんより30万円
- ▽とく名さんより1万円
- ▽とく名さんより2・515円

- 宮崎 水嶋 ス(か)79)
- 宮崎 水嶋 恒(け)72)
- 宮崎 水嶋 良(り)58)
- 笹川 竹内 三郎(さ)77)
- 神田町 山田 健三(けん)70)
- 東下町 松介 健三(けん)70)
- 清水町 下澤 いと(い)79)
- 東草町 恩田 助義(おん)73)
- 中道下 末上 徳三郎(とく)86)
- 中道下 岩井 みよ(み)74)
- 中道下 平崎 榮造(へい)65)
- 月山 西田 秀作(せい)81)
- 月山 西田 豊次(せい)92)
- 池谷町 長谷 しよ(し)71)
- 辻岩崎 蓬澤 あや(ほう)70)
- 越 久保田 利喜男(き)53)
- 坊 中野 テリ(ち)73)
- 深田 吉田 清八(きち)73)
- 下野 大野 亀吉(か)78)

みんなの スポーツ

総合グラウンド クラブハウス完成

昨年4月、総合グラウンドに夜間照明が設置されて以来グラウンドの利用者が一段と増加し、スポーツの振興に大きな役割を果たしてまいすが、さらに利用者の利便を図り充実するため、昨年10月からクラブハウスの建設を進めこのほど完成し4月から一般利用することになりました。

クラブハウスは、鉄筋コンクリート造り平屋建231㎡で管理室・談話室・用具室・更衣室・シャワー室等が設備されています。



第6回 ビーチバレーボール大会 3月2日～9日

第6回ビーチバレーボール大会は、3月2日・4日・5日・9日の4日間、総合体育館において開催され、その熱戦の幕をとじました。

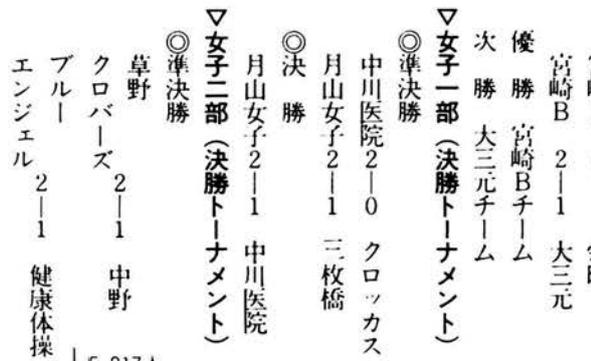
今大会には、男子10チーム、女子一部28チーム、女子二部18、計56チーム318名が参加し予戦リーグ、決勝トーナメント方式で試合が行われ成績は次のとおりでした。

- ▽男子の部 (決勝リーグ)
- 大三元 2-1 栄町
 - 宮崎B 2-1 栄町
 - 宮崎B 2-1 大三元
- 優勝 宮崎Bチーム
次勝 大三元チーム
- ▽女子一部 (決勝トーナメント)
- ◎準決勝
 - 中川医院 2-0 クロッカス
 - 月山女子 2-1 三枚橋
 - ◎決勝
 - 月山女子 2-1 中川医院
- ▽女子二部 (決勝トーナメント)
- ◎準決勝
 - 草野 2-1 中野
 - クロバース 2-1 中野
 - ブルー 2-1 健康体操
 - エンジェル 2-1 健康体操



◎決勝
草野 2-1 ブルー
クロバース 2-1 エンジェル

56年度学校体育施設 開放利用状況まとめ



学校名	開放回数	開放施設	学校名	開放回数	開放施設
泊小	230回	体育館	笹川小	100回	体育館
大家庄小	230回	体育館	五箇庄小	100回	体育館
境小	100回	体育館	泊中	100回	体育館

町民体育大会 10月24日(日)に決定

このほど、朝日町役場において町民体育大会運営委員会が開かれ、その席上において大会期日や運営のあり方について話しあわれた結果、大会日を10月24日(日)総合グラウンドとし、雨天時は、体育館内で実施することに決定されました。

なお、プログラム等の内容については、企画委員会を設置し検討することになりました。

総合グラウンド 夜間照明受付開始

1少年団に1母集団を

スポーツ少年団スキー研修
去る2月20日・21日の両日、長野県わらび平スキー場において指導者・団員・父兄等総勢60名が集い「母集団の必要性」について話し合い、あわせてスキーを通じて協同性と連帯感を深めるとともに、青少年の健全育成と活動をより充実させるため一泊研修会を行った。



スポーツ少年団員募集

スポーツ少年団では、57年度団員を募集しております。
◎種目 バドミントン・ミニバス
ケット・柔道・剣道・ソフト
ボール・サッカー・ラグビー
卓球・野球
詳細については、総合体育館へお問い合わせください。

4月の健康



便秘を治そう

快眠・快食・快便は健康の三本柱。ふだん何ともない時には、あまり意識していなくても、一度調子をくずすと有難みのわかるのがこの三つです。

快便も健康のカギ

便秘が続いた時、頭がボンヤリするとか、全身がだるいとか、顔に吹き出物がでる等、経験したことはありませんか。これは、便秘していると腸内で有害物質が生成され、この有害物質が、腸壁から血液に吸収されて全身を駆け巡っているためです。

今、召し上がったものは十時間ぐらいで大腸に届き、その後は排便されるまで待機しています。一日の排便量は、食事の量や内容により異なりますが、平均的な日本人の食事では、皮をむいたバナナ二本分と言われています。

習慣性便秘の予防法

腸の病気がもとで便秘になる場合もありますが、大半の人は習慣性の便秘ではないでしょうか。

①残りかすの少ない食習慣
②朝、忙しくてトイレへ行く時間がない。

③運動不足などが問題となります。したがって、その予防法は、

①繊維の多い食べ物(野菜、いも類、果物)をたくさん食べる
②水分不足で便が硬くならないように、水分を十分とる。

③毎日決まった時間に排便するよう習慣づけるため、便意がなくてもトイレへ行く。特に、朝は胃の中が空っぽなので、そこへ物が入ると反射で腸運動が高まる良い時期です。

起きがけに冷たい水や牛乳を飲む、朝食をしっかり食べる。こゝとで、腸運動が高まります。④適度な運動をして腸運動を促す。すぐ下剤にたよる前に生活習慣や食習慣を見直してみましょう。

昭和56年 循環器検診結果概要

血液検査

I GOT (肝機能)

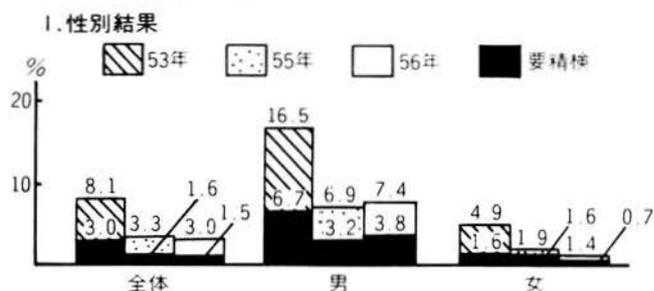
異常者(要精検含む)は年々減少している。53年と比較して、異常、内「要精検」とも大幅に減少しています。

異常者は女性より男性に断然多い。特に56年は、異常、内「要精検」とも55年より増えています。

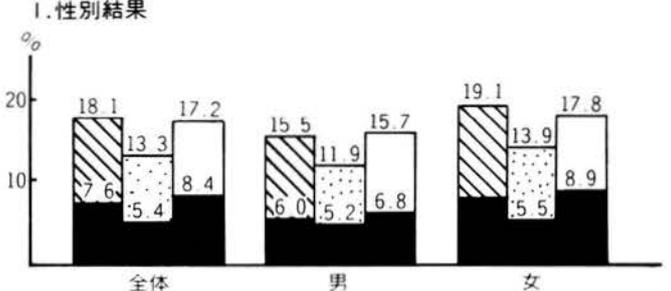
II コレステロール

56年は、55年より異常者(要精検含む)が増加。54年、55年と減少の傾向にありましたが、56年は、男女共、ほとんどの年代で異常者が増えています。異常者の28%は低コレステロール。特に20代は、異常者の61%、内「要精検」者の63%が低コレステロールです。

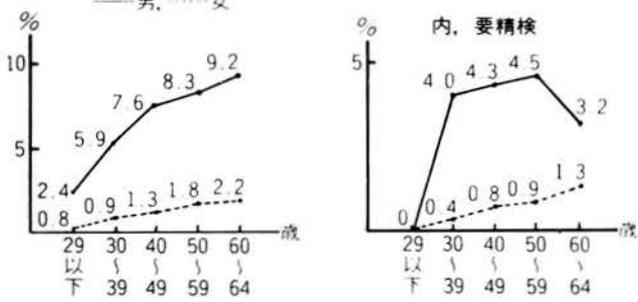
GOT異常者の割合



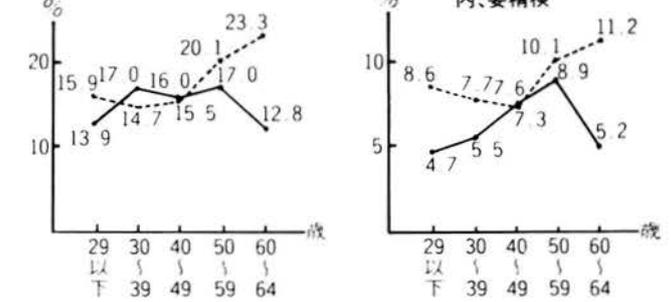
コレステロール異常者の割合



2. 年齢階級別結果(56年)



2. 年齢階級別結果(56年)



みんなの保健

5月の事業案内

事業	対象者	日(曜)	時間	会場	対象地区	備考	
母子保健	母親学級	妊婦	28 ㊟	午後 1:00~3:00	保健センター	全地区	「妊娠中の心得」 母子手帳持参
	3ヵ月児健診	57年2月生	25 ㊦	午後 1:30~3:00	泊病院 整形外科	〃	母子手帳持参 検査料 2,000円
	股関節脱臼 検査		27 ㊧	午後 1:00~2:30	保健センター	〃	母子手帳持参
1歳6ヵ月児 健診	55年10月 11月生	27 ㊧	午後 1:00~2:30	保健センター	〃	母子手帳持参	
結核・成人病予防	健康体操教室	希望者 (婦人)	4 ㊦ 25 ㊦	午前 9:30~11:00	保健センター	全地区	
	結核・循環器 検診	15歳以上 ※ただし勤務 先で検診を 受ける人を 除く。 ※循環器検診 は64歳以下	18 ㊦	午前 9:30~11:00 午後 1:00~3:00	保健センター	東下町, 西下町 東三浦町, 中三浦町, 西三浦町	○健康手帳, 問診票 持参 ○ボタン, ホックの ついていない下着 着用
			20 ㊧	午前 9:30~11:00 午後 1:00~3:00	基幹集落 センター	町南保, 池谷町 旭ヶ丘	
			24 ㊨	午前 9:30~11:00 午後 1:00~3:00	保健センター	本町 弥生町, 大屋 松涛町	
			31 ㊩	午前 9:30~11:00 午後 1:00~3:00	上横尾公民館	元屋敷, 下横尾 上横尾, 温泉町	
				午前 9:30~11:00 午後 1:00~3:00	境公民館	境	
予防接種	小児麻ヒ 生ワク投与	通知の あった人	19 ㊪	午後 1:30~3:00	保健センター 農業センター	境, 宮崎, 笹川 泊, 五箇庄, 南保 山崎, 南保 大家庄, 五箇庄	母子手帳持参
定期健康相談	母子健康相談	妊婦, 乳幼児	13 ㊫				定期日以外でも保健 婦, 栄養士が駐在し ているときは相談を 受けます。
	一般健康相談	希望者	21 ㊬	午後 1:00~3:00	保健センター	全地区	
	栄養相談		27 ㊭				

5月の休日救急診療当番医

30日(日)	23日(日)	16日(日)	9日(日)	5日(祝)	3日(祝)	2日(日)
丸川病院	松島医院	坂東医院	中川医院	寺崎医院	辻医院	橋医院
☎③-二三九一	☎②-〇〇五一	☎②-〇三〇五	☎②-〇二二〇	☎②-一一一八	☎②-二二八五	☎②-〇七九一

●愛の献血●

協力者名 12月実施分

境地区 金森正樹、高橋志保子、福平優子
 宮崎地区 嘉義岳春
 笹川地区 長井秀琢、小林千代美、小林正光、竹内義明
 泊一区 田中ゆかり、大村康範、藤沢久夫、島端清志、
 武田則昭、丸岡洋子
 泊二区 水島美由紀、魚住智子、青木昭吾、島端俊則、
 大田晃、大田真由美、寺田真由美、加藤明美、舟川一
 俊、松本武志
 泊三区 藤田佳久、岩田嘉信、長井達雄、谷口富士子、
 岩田憲治、中島優子、米田幸夫、金沢稔人
 五箇庄地区 河内芳美、恩田あゆみ、荒尾正吉、道用和
 弘、金吉徹、荒尾千春、吉江満、佐渡晴美、廣田祐子、
 広幡悟
 南保地区 谷口敏彦、善田記章、谷口繁一、堀地安之助
 山崎地区 真部進、久我口稔、安達忠直、山本哲朗
 大家庄地区 森田隆、坂口啓治、吉田真吾、中島久美子、
 川端京子、水野英子、吉田伸、小川武、大井勲
 (62名)

3月の町内交通事故 件数 4 (本年累計 8) 死者 0 (0) 負傷者 5 (10)